

蔵前工業会大阪支部 2021年度事業報告

一般社団法人蔵前工業会大阪支部は、蔵前工業会関西地区活動の要としての役割を認識し、支部事業並びに関西5支部の共同事業を企画しました。しかし、2021年度は前年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のために行政からの集会・会合・イベント等の自粛要請があり、主要事業では行事を縮小する結果となりました。

「支部役員会・総会」は Web を利用して事前のメールで議決を纏め、Web での賛否の結果を報告する事で開催しました。2021 年度は Zoom を利用して他支部総会や講演会へ、オンライン参加して交流を続けました。会員を主対象とする「関西蔵前午餐会」、「関西蔵前懇話会」、「俳句会」の交流活動も、社会状況に合わせて開催しました。

また「西日本センター」をオリックス本町ビル(IAO 竹田設計)から新大阪御幸ビルへ移転する管理業務に、大阪支部の関係者が深く関与いたしました。

1. 本部関係

西日本センターの移転; 故竹田秀道氏(大阪支部相談役)が 2021 年 2 月にご逝去され、IAO 竹田設計から 4 月に蔵前工業会が賃貸していた同社の4階事務所の賃貸契約を、2022 年 4 月以降は継続しない、との意向が通知された。6 月以降代替事務所を本部事務局の支援の基で探索し、関西各支部の会員がアクセスし易い新大阪に候補を纏めて、総務企画部会、理事会の承認(関西地区の会員活動を推進する拠点として)を得て 11 月 15 日に移転した。

2. 支部事業

- (1)大阪支部 2021 年度総会 : 2021年 5 月 29 日(土)(13:00~16:00) Zoom 会議、参加者:51名、議事 議決権行使:正会員 31名 (賛成;29名、棄権;2名) 下記議案は承認された。
 - ① 2020 年度事業報告(大軒幹事長)、収支決算報告(三宅会計幹事)、監査報告(斎藤監事)が了解された。
 - ② 2021 年度事業計画案(大軒幹事長)、2021 年度予算案(三宅会計幹事)が承認された。
 - ③ 蔵前工業会代議員選挙 大阪ブロック代議員に池ノ内眞佐美氏・大軒康夫氏が無投票で再任された。
- (2) 大阪支部役員会 : ・第 1 回(4 月 10 日); 支部総会 5 月 29 日の日程及び議案を纏めた。
新設した大阪支部役員貢献賞の受賞者4名(鈴木氏、国司氏、古丸氏、古谷氏)を決定した。
西日本センターの賃貸契約を一年後に継続し無いとの連絡が、IAO 竹田設計から有り対策を検討した。
・第2回(7月 17 日); Zoom 参加 16 名、新西日本センターの調査状況の報告が有った。
・第3回(10 月 30 日)新西日本センターに大型テレビを入れて、行事(Zoom 講演会他)での利用を決めた。
・第 4 回(2022 年1月 15 日) 以上 4 回を開催し、支部活動、並びに広域活動の行事報告、行事計画の紹介・審議・決定した。
- (3) 関西5支部ホームページをコロナ禍で会員への連絡等に活用し、蔵前ジャーナル投稿等を通じて、広報活動に努めより多くの会員が諸活動に参加しやすいよう働きかけた。
- (4) 他支部主催の行事(Zoom 利用オンライン)への参加により近隣支部との交流をはかった;
・和歌山県支部総会・講演会7(月 3 日)、兵庫県支部アフタヌーンセミナー(11 月 28 日)、又関西以外では徳島県支部総会・講演会へ Zoom で参加した。
・東工大・一橋大合同移動講座(12 月5日)ほか本部、各支部の講演会へ Web 参加した。

3. 関西5支部広域事業

- (1) 第 34 回 関西蔵前講演会: 4 月 17 日(土)に Zoom ウェビナーを使用して2年ぶりに開催し、110 名の参加者が有ったが、地元関西地区の参加は低調でした。
- (2) 関西蔵前午餐会 : 4 月以降 10 月までは、コロナ感染防止緊急事態宣言下は会場(中央電気倶楽部)の閉鎖により中止となり、10 月に談話会を開き 11 月、12 月、1 月は講演会を開催した。
- (3) くらりか関西: 6 月以降の理科授業・理科実験教室が人数を減らして始まり、8 月神戸大のリモート実験ショーに参加し、9 月は兵庫県サイエンストライやる事業に参加した。感染防止則した環境で 39 教室を開催した。
- (4) 関西蔵前懇話会 : 会員又はゲストから話題提供を受け、懇談・情報交換・人脈形成・親睦を目的に本年度は4回(6 月、9 月、11 月、2 月)を西日本センター/外部会場と Zoom 参加により開催した。
- (5) その他同好会行事として : ・ゴルフ会、・俳句会、・テニス会等が開催された